Course number	U-LAS23 10001 SJ48

Course title (and course title in English)	**中国語ＩＡ（文法）** C1101,C1102,C1103,C1104,C1105,C1106,C1107,C1108,C1109,C1110,C1111,C1112,C1113,C1114,C1115,C1116,C1117,C1118,C1119,C1120,C1121,C1122,C1123,C1124,C1125 Elementary Chinese A	**Instructor's name, job title, and department of affiliation**	Graduate School of Letters Associate Professor,NARITA KENTAROU Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,MATSUE TAKASHI Institute for Liberal Arts and Sciences Associate Professor,LIU,Aiqun Part-time Lecturer,OOGA AKIKO Part-time Lecturer,Lin Shukumi Part-time Lecturer,Yamamoto Hiroshi Part-time Lecturer,YAMADA，Kozo Part-time Lecturer,UEHARA YASUNOBU Part-time Lecturer,MAEDA HISAKA Part-time Lecturer,KOIDE ATSUSHI Part-time Lecturer,NAKAHARA RIE Graduate School of Letters Professor,MIDORIKAWA HIDEKI Part-time Lecturer,MINAMI MARI Part-time Lecturer,SUZUKI HIROYUKI

Group	Languages	**Field(Classification)**	

Language of instruction	Japanese	**Old group**	Group C	**Number of credits**	2
Number of weekly time blocks	1	**Class style**	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	**Year/semesters**	2026・First semester
Days and periods	Mon.2/Mon.3/Mon.4/Tue.3/Wed.3/Wed.4/Thu.1/Thu.2/Thu.3/Fri.2/Fri.3/Fri.4/Fri.5	**Target year**	All students	**Eligible students**	For all majors

[Overview and purpose of the course]

本授業は、初めて中国語を学ぶ学生を対象にしたものであり、簡単なスキットと初歩的な文法事項を段階的に学びながら、読む、書く、聞く、話すといった能力を身につけてゆく。この授業では特に文法的知識の習得を目指し、演習の授業と連携したかたちで、授業をすすめる。

Continue to 中国語ＩＡ（文法）C1101,C1102,C1103,C1104,C1105,C1106,C1107,C1108,C1109,C1110,C1111,C1112,C1113,C1114,C1115,C1116,C1117,C1118,C1119,C1120,C1121,C1122,C1123,C1124,C1125(2)↓↓↓

[Course objectives]

　中国語の発音体系を身につけた上で、中国語の基礎的な文法事項を理解し、中国語による表現の基礎を身につける。上海などを舞台としたスキットを題材としつつ、広く中国の文化に対する理解を深める。

[Course schedule and contents)]

　この授業はフィードバック（方法は別途連絡する）を含む全15回で行う。
最初の３回の授業では、テキストの「発音編」に基づきながら、中国語の表音システムであるピンイン（ローマ字綴り）の学習を通じて中国語の発音体系のあらましを習得する。
　その後、テキストの「本文編」に基づきながら、スキットと文法事項ごとの例文の学習を通して、正確な文法的知識、基本的な表現力の習得を目指す。前期は発音編と本文編第九課までを学びながら、特に、文法体系の枠組みを理解することをめざす。原則として1回の授業で本文編の１課分を学習する。なお、Web上にも教材の音声を置き、履修生には24時間自由なアクセスを認め、その自学自習を支援する。
本授業は、所定の演習の授業と連携して行われるため、かならずセットで履修しなければならず、この授業だけの履修は原則として認められない。各回において学ぶ内容（発音事項・文法事項）は次のようである。

第1回　発音編「中国語の音節構造」「声調」「韻母 その一 単母音」「声母 その一」
第2回　発音編「韻母 その二 複合母音」「声母 その二」「韻母 その三 鼻音を伴う母音」「第3声の発音」
第3回　発音編「簡単なフレーズ」「声調変化」「軽声」「儿化」
第4回　第一課、「人称代詞」「“是”“不是”」「動詞述語文」
第5回　第二課、「連体修飾1“的”」「語気助詞“ma”“ne”」「副詞“也”」
第6回　第三課、「指示代詞」「形容詞」「動詞“在”」」
第7回　第四課、「動詞“有”」「介詞“在”など」「数詞と量詞」
第8回　第五課、「進行表現“在／正在…（ne）”」「時間詞1“今天”“晚上”など」「選択疑問文“…還是…？”」
第9回　第六課、「語気助詞“ba”」「副詞“就”」「副詞“都”」
第10回　第七課、「“zheme”“name”」「“想”“打算”“要”」「“一下”」
第11回　第八課（前半）、「時間詞2　年・月・日・曜日・時刻」「名詞述語文」
第12回　第八課（後半）、「主述述語文」「“一点児”」
第13回　第九課（前半）、「結果補語」「アスペクト助詞“過”」
第14回　第九課（後半）、「“不是…ma?”」「“把”構文」
《期末テスト》
第15回　フィードバック

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

　原則として定期試験80%、平常点20%で評価する。詳細については授業の最初の時間に説明する。

　基本的な語彙・文法事項の理解と、それを用いた表現能力の修得が評価の対象となる。

[Textbooks]

赤松紀彦　他 『中国語の世界－上海・2026－』（大地社）

Continue to 中国語ⅠA（文法） C1101,C1102,C1103,C1104,C1105,C1106,C1107,C1108,C1109,C1110,C1111,C1112,C1113,C1114,C1115,C1116,C1117,C1118,C1119,C1120,C1121,C1122,C1123,C1124,C1125(3)↓↓↓

[References, etc.]

（References, etc.）
詳細な学習方法や、辞書及び参考書については、最初の授業や授業の中で紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

Web上に教材や練習問題の音声を置く。24時間自由にアクセスできるので、必ず授業の前に、音声を聞くとともに文法事項について目を通しておくこと。また、練習問題が宿題となることもある。必ず復習とともに練習問題等の課題を行うこと。

[Other information (office hours, etc.)]

最初の授業において紹介する。

[Essential courses]